

～田辺海上保安部の灯台～

航路標識とは、船舶が自らの位置を正しく知ったり、危険な場所を避けるなど、安全に航海するために必要な海の道しるべです。光を利用した灯台は、みなさまもご存知ではないでしょうか。他にも電波を利用したり、音を出したりするものがあります。田辺海上保安部では、現在72基の航路標識の維持管理を行っています。



また、航路標識のことをご理解いただくため、田辺海上保安部では、11月1日の灯台記念日の関連事業として、普段は立ち入れない灯台の一般公開を行っています。（詳しくは、交通課へ、お問い合わせください。）



灯台の維持管理作業

田辺海上保安部【主要灯台3基】



紀伊日ノ御崎灯台
(明治28年点灯)



榎野崎灯台(明治3年点灯)



潮岬灯台(明治6年点灯)



潮岬灯台にライブカメラを設置し、現地のリアルタイム映像を24時間配信しています。(トップページをご覧ください。)